

令和4年(2022年)12月29日 (木曜日)

GW三島 年越しそば



予約で完売となった「年越し三島そば」＝三島市芝本町のGW三島事務局

初めて予約で完売

三島市のNPO法人グラウンドワーク三島(GW三島)は28日、予約を受けた「年越し三島そば」(生そば2食)の引き渡しを同市芝本町のGW三島事務局で始めた。今年は用意した156がが初めて予約で完売になり、店頭即売は行っていない。

GW三島は、箱根西麓の元山中地区(同市川原ヶ谷)で三島産のソバを栽培している。19年目の今年には作付け面積を増やした。毎年、収穫した新粉を使い年越しそばとして販売している。

昨年は141が中、予約が80

がで、残りは年末の引き渡し期間に売っていた。今年は例年通り価格は1が550円(税込み)で、数を昨年より10が以上増やしたが、26日までに予約分が終了した。

28日は店頭での購入に訪れた市民らに、GW三島のスタッフが事情を説明した。担当者「今年にはソバの花がマスクミに大きく取り上げられたことで、『三島そば』の知名度が上がったかもしれない。店頭では売的分がないのでご了承を話している。引き渡しは29日まで。」